

令和8年度 公益財団法人新宿未来創造財団広報紙作成等業務委託  
公募型プロポーザル審査要領

(目的)

第1条 この要領は、公益財団法人新宿未来創造財団(以下「財団」という)が発行する広報紙の作成業務を発注するにあたり、より見やすく、より伝わる紙面にするために、委託する契約候補者を選考する公募型プロポーザルを実施し、その審査及び選考を行うために必要な事項を定める

(委員会)

第2条 この公募型プロポーザルによる委託契約候補者の選考に際し、厳正かつ公正な執行を図るために、公益財団法人新宿未来創造財団広報紙作成等業務委託業者選考委員会(次頁名簿のとおり)(以下「委員会」という。)を設置し、審査を実施する。

- 2 委員会は、次の各号に掲げる事項を行い、最終的に対象業務に最も適すると判断されたものを1者選考するものとする。
- 3 委員長は事務局長とする。
- 4 委員会は委員の過半数の出席をもって成立とする。

(審査項目および審査決定方法)

第3条 各審査における評価項目は、次にあげたとおりとする。審査者については次頁名簿のとおり。

(1)書類審査

提案者から提出のあった参加申込書、見本紙、企画書、見積書、過去の制作物、会社概要をもとに、審査を行い、面接審査対象提案者を選定する。

審査者は別表のとおり、審査項目は選考審査表による。なお、審査項目の1から4における審査者の評価点については、審査項目ごとに最高点及び最低点をつけた審査者の点数を除くものとする。ただし、同一の審査項目において最高点又は最低をつけた審査者が複数となったときは、それぞれいずれか1名の審査者の点数を除くものとする。

評価点は各項目の平均点とし、平均点集計後、面接対象提案者の上位5者を決定する。

(2)面接審査および選考

提案者から提出のあった見本紙、企画書、見積書、過去の制作物等、書類審査の結果をもとに、ヒアリングを行い、審議のうえ審査を行い、決定する。

審査は委員会が行い、審査項目は選考審査表による。

審査は書類審査評価点上位者より提案者毎に行い、審査者の質疑に対して応答する形とする。なお、審査項目の1から4における審査者の評価点については、審査項目ごとに最高点及び最低点をつけた審査者の点数を除くものとする。ただし、同一の審査項目において最高点又は最低をつけた審査者が複数となったときは、それぞれいずれか1名の審査者の点数を除くものとする。

評価点は項目ごとの平均点とする。また、(1)書類審査の評価点の半分を加算する。集計後、合計点の最上位の提案者1者を選定する。

評価点最上位の者が2者以上同点の場合は、委員長がこれを選定する。

(評価点)

第4条 各項目の審査は、評価点により行う。

各項目の評価割合は、別表に掲げるとおりとする。

公益財団法人新宿未来創造財団広報紙作成業務委託業者選考委員会

事務局長
企画経営部長
スポーツ・マラソン部長
地域・子ども部長
文化・芸術振興部長

書類審査

企画経営課長
地域・友好都市交流課長
施設管理課長
スポーツ推進第一課長
スポーツ推進第二課長
子ども支援課長
地域歴史課長
漱石山房記念館課長
文化振興・学習課長

令和8年度 公益財団法人新宿未来創造財団広報紙作成等業務委託プロポーザル 選考審査表

審査項目	評価内容	細目	配点
1 会社情報	会社概要等	制作体制、財務状況、経営状況は問題ないか	10
	実績	本業務に対応できる実績・経験を十分に有するか	10
2 本業務への理解	本業務への理解	本業務の目的・内容の理解度が高く、提案内容が合致しているか	10
		要件以上の提案が見られるなど、本業務に対する意欲は十分か	5
3 企画力制作力	見本紙	一面デザインおよびタイトルロゴについて、幅広い世代に手に取ってもらえるよう刷新されているか	20
		レイアウトについて、文字の大きさ、行間、色使いは幅広い世代にとって読みやすいか	15
		各記事は、文章量を減らしたうえで事業の魅力と必要な情報が漏れなく伝わるよう工夫されているか	10
		企画記事について、財団の使命や事業内容を理解し、財団や地域の魅力をより向上させるような提案内容となっているか	10
		写真・イラストは過不足なく効果的に使用されているか	10
	企画書	紙媒体とデジタル媒体(ウェブ・SNS等)の連携や相乗効果が十分に提案されているか	10
		既存紙面の分析に基づき改善提案が十分にされているか	10
デザインの企画意図は財団の特性を理解したものとなっているか		10	
4 対応力	企画書制作力	委託者の編集・校正作業を軽減する体制や誤情報の掲載を防止する体制が提案されているか	20
		突発的な記事の差し替えへの対応および迅速かつミスを生じさせない体制が提案されているか	15
5 価格評価点	委託者の予定する業務委託費と比して妥当な価格設定となっているか		20
合計			185